

契約

播中にエアコン設置

平成30年5月臨時会は5月15日、6月定例会は6月5日から13日まで開かれ、専決処分1件、契約締結6件、条例改正1件、規約変更1件、決議1件、補正予算2件など計12議案を可決・承認しました。
(議案審議の結果は4ページに掲載)
一般質問は8人の議員が行い、町当局の考えをただしました。

補正予算

南部コミセンの空調改修

質疑

南部コミセンの空調設備を更新するための工事に不足が生じたことから、900万円を増額することを可決しました。

問 空調の熱源をガスにするとのことだが、電気と比較して災害時の復旧に時間がかかることも考慮しているのか。
答 電気とガスのコストを比較し、将来的なコストを重視して、ガスを採用した。

反対討論

国際博覧会開催の意義は認めているが、国、大阪府、大阪市は、2024年にカジノを核とする統合型リゾート（IR）を夢洲に誘致する計画をしています。カジノによるギャンブル依存症の増加、南海トラフ地震の危険性が懸念される夢洲に国際博覧会の誘致は考えられないため反対します。

決議

2025年の国際博覧会（万博）の大阪・関西誘致に対する決議が、厚生教育常任委員会から提出され、本会議で可決しました。

質疑

問 工事は、1教室あたりの経費が約35万円と高額だが、空調機器と工事費の割合は。
答 工事費総額1億2312万円のうち、空調機器55・4%、工事費44・6%となっている。

契約

ごみ焼却施設の補修

質疑

ごみ焼却施設補修工事は、施設の延命化を図るため、補修計画に沿って点検を行い炉内耐火物や電気集塵機などの補修を行うものです。川崎重工業(株)関西支社と8022万円を契約することを可決しました。
問 高砂市からの事業系可燃ごみを受け入れているが、炉本体などの補修に影響は出ているのか。
答 年間4500トンの受け入れで補修範囲は拡大すると想定していたが、今年度は影響が出ていない。



賛成討論

大阪を中心とした国際博覧会の開催は、兵庫県内における産業振興や観光文化交流などを促進し、県内各地域の活性化や住民生活の向上にも寄与することが期待できると考え賛成します。

契約

中央公民館の大ホール改修

昭和53年に竣工し、その後40年経過し、老朽化した大ホールを改修します。

工事内容は、屋上防水、床面、天井、壁面、玄関屋根の改修、舞台装置、カーテンの更新などです。(株)オオヤマと9277万円を契約することを可決しました。
工期は平成30年12月25日までです。
このことから大ホールは、7月から10月まで4カ月間使用できません。



▲リニューアルが期待される中央公民館

契約

南小校舎の大規模改造

経年劣化した校舎の改造工事を、昨年から2カ年に分けて施工しており、本年度は北側部分を大規模改造します。工事内容は外壁、窓ガラス、床、トイレなどの改修です。児童のアンケート調査を参考に、温かい便座や自動手洗い器を設置します。塩谷建設(株)と2億5488万円を契約することを可決しました。
工期は平成31年1月31日までです。

契約

南中東校舎の大規模改造

経年劣化した東校舎を3カ年に分けて施工しており、本年度は北側部分を大規模改造します。工事内容は外壁、窓ガラス、渡り廊下などの改修です。また西校舎、東

校舎などに空調設備を設置します。(株)進藤組と1億9958万円を契約することを可決しました。
工期は平成31年1月31日までです。

改装中央公民館

契約

播小南校舎の大規模改造

経年劣化した南校舎を、昨年から2カ年に分けて施工しており、本年度は西側部分を大規模改造します。工事内容は外壁、床などの改修、多目的トイレ

の新設、LED照明への更新などです。(株)進藤組と2億7421万円を契約することを可決しました。
工期は平成31年2月28日までです。